

駒澤大學 禪研究所年報

第21號

目 次

【研究班報告】

- 『江湖風月集略註』研究（二）……………中世禪籍研究班（1）

【論 文】

禪籍抄物研究（六）

- 駒澤大学図書館蔵『大圓禪師夜話』について— ……飯塚 大展（77）

- 真字『正法眼藏』の諸問題 ………………石井 修道（115）

無明慧性の活動と『無明和尚語録』

- 建長寺開山蘭溪道隆を育成印可した南宋禪者— ……佐藤 秀孝（135）

- 榮西の入滅とその周辺 ………………館 隆志（201）

国王即位法に関する王権説話と禪宗切紙

- 中近世移行期禪宗における慈童説話・摂錄縁起— ……広瀬 良文（233）

- 敦煌禪宗文献分類目録 II語録類（1）……………田中 良昭・程 正（304）

Words in silence

- Preliminary remarks on the use of *kōan* in late medieval

- Japanese Sōtō Zen Buddhism—

- …………… Stephan Kigensan Licha (340)

2009年12月

駒 澤 大 學 禪 研 究 所

二〇〇九年十二月

駒澤大學禪研究所年報

第二十一號

駒澤大學禪研究所

ANNUAL REPORT
OF
THE ZEN INSTITUTE
No.21, December 2009

Contents

[The Reports of Research Group]

On the *Gōko hūgetsu-shū-ryakuchū* (江湖風月集略註) (2)

- Hironobu Iizuka, Sanae Ebisawa, Shunkō Satō, Ken'ichi Hiruma, Takeshi Horikawa (1)

[Articles]

On the Zen Texts Annotations (VI)

- Hironobu Iizuka (77)

Studies on the Dōgen's *Shōbōgenzō* (正法眼藏) written by Chinese letter

- Shūdō Ishii (115)

On Wuming Huixing (無明慧性) and "Wuming heshang Yulu" (無明和尚語錄)

- Shūkō Satō (135)

Eisai's Death : Past theories and New Findings

- Ryūshi Tachi (201)

Imperial Accession in Medieval and Premodern Zen *Kirigami*

- Ryōbun Hirose (233)

The Classified Catalogue of Dunhuang (敦煌) Chan Manuscripts

— II Dunhuang Manuscripts concerning the "recorded sayings" (語録) of Chan (1)

- Ryōshō Tanaka, Cheng Zheng (304)

Words in silence

—Preliminary remarks on the use of *kōan* in late medieval

Japanese Sōtō Zen Buddhism—

- Stephan Kigensan Licha (340)

ANNUAL REPORT
OF
THE ZEN INSTITUTE

No.21 December 2009

Edited by
ZEN INSTITUTE
KOMAZAWA UNIVERSITY
SETAGAYA-KU, TOKYO

▽『駒澤大學禪研究所年報』第二十一号をお届けいたしました。本号には投稿論文六本と共同研究の報告二篇を掲載しました。今回も所員のみならず外部の方々からもご寄稿いただきました。

き、幅広い分野の論考を提供することができました。原稿をお預けいただいた諸先生方に、この場を借りて御礼申し上げます。

▽一昨年に起きた経済危機の影響を、我が駒澤大学も受けたことは周知の事実でありましょう。退陣した前執行部にかわり今年度からは、新学長のもと大学運営と組織改革が行われております。また昨年は衆議院選挙によつて政権交代がおこり、そのもとで行われた「事業仕分け」では、従来聖域とされてきた科学研究費なども見直しが求められました。このようによつて大学や禪研究所を取り巻く環境はここ数年で大きく変化しましたが、幸いにも現時点では当研究所が急速な変化を求められているわけではありません。しかし、我々自身が外圧に迫られて変わるのはなく、自らの意志と反省のもとで自己変革を遂行していくことは、決して禪の精神にものぞるものではないでしょう。今現在はまだ内部的な組織ではあります

が、本年度から幾つかの部会が新たに発足いたしました。その成果はすぐに実を結ぶものではありませんが、日々の積み重ねによつて将来的には多くの方々によい影響をあたえられるよう祈念いたしております。

▽最後になりましたが、本号出版に際しご尽力いただいた関係各位の皆さまに、重ね重ね感謝申し上げます。（編集係）

駒澤大學禪研究所年報 第二十一號

二〇〇九年十二月二十五日 印刷
二〇〇九年十一月三十一日 発行

発行者 駒澤大學禪研究所

〒一五四一八五二五

東京都世田谷区駒沢一丁目二十三番一号
電話 ○三(六三八一)八九〇〇三(深沢校舎内)

代表者 石井修道
印刷所 東京技術協会

電話 ○三(三四四四)二七一六